

第10回日本ヴァイオリンコンクール

審査員募集要項

日本ヴァイオリンコンクールは、参加者の音楽歴に関わらず、優れた音楽性の持ち主を顕彰する目的で始められたコンクールです。審査員においては、ヴァイオリン演奏における高い識別能力と音楽性をお持ちである方々を広く公募致します。応募された方の中から、経歴、所属先、専門分野が偏らないよう、3名程度を選出致します。日本芸術協会は、コンクールの審査に加わらず、審査員の決定のみを行います。

1. 募集人数

3名程度

2. 謝礼

一人あたり 10万円 ※金銭の授与は日本円とします

3. 会場

軽井沢芸術俱楽部

長野県北佐久郡軽井沢町長倉 3607-1

4. 申込方法

下記の①～③の書類を添えて、書留郵便でコンクール事務局に送付してください。

公正審査宣誓書は、日本芸術会館ホームページよりダウンロードしてください。

① 履歴書(顔写真付き)・職務経歴書

② 音楽活動の記録

* CD、書籍、記事、評論等の音楽活動を通して発表してきたもの。(形式自由)

③ 公正審査宣誓書

申込締切：2026年7月9日（木）必着

※結果につきましては、合否を問わずメール等で通知いたします。

5. 審査日程

予備審査（音源審査）	2026年7月頃実施（予定）
第1次審査	2026年8月31日（月）（予定）
第2次審査	2026年9月2日（水）（予定）
本選、授賞式	2025年9月4日（金）、9月5日（土）（予定）

※都合により、日程に変更が生じる場合がございます。

6. 選考課題曲について

【予備審査（音源審査）】下記①～②を録音したものを審査します。演奏時間は合計15分程度とする。

① 課題曲：パガニーニ 24のカプリス Op. 1 から任意の1曲

② 自由曲：任意の1曲

【第1次審査（公開審査）】予備審査曲目と同曲を演奏。演奏時間は合計15分程度とする。

【第2次審査（公開審査）】自由曲を演奏。演奏時間は合計25分程度とする。（曲数自由）

【本選（公開審査）】プログラムを構成し演奏。演奏時間は合計40分程度とする。（曲数自由）

※補足

- ・自由曲は著作権期間の切れている曲目に限る。（戦時換算にご注意下さい）
- ・予選、本選を通じて曲目の重複は不可とします。異なる楽章の演奏や、同じ楽曲集から抜粋された演奏であっても重複曲とみなします。（1次、2次等の各予選において、同じ楽曲集からの演奏は不可）

7. 審査方法

- ・審査委員会、審査委員長は設けず、各審査員が独立して審査を行います。
- ・応募者の氏名・所属・学歴等の情報は一切公表せず、エントリーNo.による審査となります。
- ・全ての日程への参加が必要となります。

8. 使用ピアノ（伴奏用）

ベーゼンドルファー グランドピアノ 225 (92鍵盤)

9. 入賞者への賞金

金賞	300万円
銀賞	75万円
銅賞	40万円

10. 問い合せおよび郵送先

第10回日本ヴァイオリンコンクール事務局 宛

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町7-4-1

E-mail : jartforumc@gmail.com

TEL : 078-303-2421 / 078-599-6392 (10:00~17:00 ※月曜休館)

FAX : 078-599-6292

URL : <http://www.art-center.jp/kobe/geikan/>

11. 著作隣接権

コンクールで行われるすべての演奏及び開会・閉会式、表彰式、入賞者披露演奏会、コンクール終了後に行う関連演奏会に関し、出場者が有する放送権、上映権、録音権、録画権、出版権、肖像権等の諸権利は、日本芸術協会に帰属致します。

12. 個人情報の扱いについて

審査員の個人情報は、日本芸術協会にて厳重に管理し、本コンクールの開催及び関連する広告以外では使用しません。

13. 主催、後援

主催: 公益財団法人 日本芸術協会

後援: 日本芸術センター 日本芸術会館